

**【SDGs 企業認証】企業版ふるさと納税ティアアップ事業における
マッチング支援業務委託プロポーザル審査要領**

【SDGs 企業認証】企業版ふるさと納税ティアアップ事業におけるマッチング支援業務委託を実施するに当たり、契約の締結先として最もふさわしい者を選定するため、提出のあった企画提案書の審査を以下のとおり実施する。

1 審査会の設置

- (1) 審査会の名称 **【SDGs 企業認証】企業版ふるさと納税ティアアップ事業におけるマッチング支援業務委託プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）**
- (2) 構成人数 審査員の数は県職員3名とする。

2 審査方法

提出された企画提案書等について、プロポーザル参加者からプレゼンテーションによる説明を聞いた上で、次の審査方法に基づき審査する。

- (1) 各審査員が審査した性能点（80点満点）の平均点と企画提案時の見積額を以下の算式に当てはめて算出した価格点（20点満点）を合計（100点満点）し、最も高得点を得た者から順位を付けるものとする。

○性能点の審査方法

ア 審査員が評価項目ごとに評価点を付け、倍率を乗じた点数を合計した得点を当該審査員の性能点の得点とする。

【評価項目】

評価項目	評価の視点	倍率	満点
①業務遂行能力	業務を適正かつ確実に遂行する体制（寄附者情報の適切な管理、従事職員数、業務フロー等）を有しているか。	×5	20点
②寄附増加につながる取組	提案者の強みを活かし、企業版ふるさと納税制度の趣旨に反しない範囲において寄附を増加させるための独自性のある取組の提案があるか。	×5	20点
③企業間パートナーシップ構築につながる取組	企業版ふるさと納税を通じて、認証事業所、認証支援事業所と寄附見込企業の企業間パートナーシップの構築するための独自性のある取組の提案があるか	×5	20点
④業務実績	類似業務（企業版ふるさと納税のマッチング等の事務処理業務）について他自治体等での業務実績	×5	20点

【評価点】

評価点	評価項目ごとの評価基準		
	①	②、③	④
4点	非常に優れており、大いに業務遂行能力が期待できる。	仕様書の要件を非常に大きく上回る優れた提案である	類似業務実績が十分にある
3点	—	仕様書の要件を大きく上回る優れた提案である	—
2点	業務遂行能力が期待できる	仕様書の要件をやや上回る優れた提案である	類似業務実績がある
1点	—	仕様書の要件を満たした提案である	—
0点	業務遂行能力が期待できない	仕様書の要件を満たしていない	類似業務実績がない

イ アで得られた各審査員の得点の平均点を当該企画提案書の性能点の得点とする。

ウ 原則として絶対評価により評価する。

エ 各項目の評価点を「0」と付した審査員があるときは、審査会で協議し、総合得点にかかわらず最優秀提案者として選定することができないと判断した場合は、失格とすること。

○価格点の審査方法

企画提案時の見積額を以下の計算式に当てはめて得られた得点を価格点とする。

評価項目	評価の基準	満点
見積額	$\text{配点} \times \left[1 - \frac{\text{見積額} \times 1.1}{\text{委託上限額}} \right]$ ※委託上限額を超える見積額は失格	20点
合計20点		

- (2) (1) の審査方法により最も高い得点を獲得した者を、最優秀提案者として選定する。ただし、同点の提案者が複数となった場合には、審査員の合議による順位を決定する。